

女子校

中学校のみ募集

神奈川学園 中学校 高等学校

住所 〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡18

TEL 045-311-2961 FAX 045-311-2474

URL <http://www.kanagawa-kgs.ac.jp>



神奈川学園は1914年、創立者佐藤善治郎によって横浜実科女学校として創立され、今年で107年を迎えました。建学の理念は、「女子に生きる力を与えること」と「判断する力を与えること」です。現在、実践されているカリキュラムの中にも、この理念は受け継がれています。「生きる力」の土台となるのは、自分自身への信頼感です。その力を育むために、本校は徹底して一人ひとりに寄り添います。中学2人担任制、毎日担任とやり取りをするダイアリー、自分と友達の新たな面を発見するPA研修など、さまざまな機会を通して、一人ひとりが自分の個性や可能性に気づいていきます。また、「判断する力」を育成するために自治活動や校外での活動も盛んに行われており、生徒たちの自立に向け、様々な取り組みを行っています。

2021年3月に卒業した生徒たちの89%が4年制大学へ進学しました。大学別の合格者数は、早慶上理8名、GMARCHは73名などとなっています。また、4年制大学の理系学部へ進学した卒業生は49名で、全体の33%となりました。

英検の取得状況としては、中学2年生ではおよそ9割が英検3級を取得、中学3年生になると6割以上が準2級を取得しています。そして、高校3年生では約70%以上が2級もしくは準1級を取得しています。通常の授業に加え、ネイティブ教員による英会話、放課後講習など多様な取り組みで生徒の力を伸ばします。

神奈川学園では「人と出会い、社会と出会う」経験を重ねる中で、人生の目標を見出すことを大切にしています。丁寧な学習指導により一人ひとりを伸ばすことによって、それぞれの夢や進路開拓を実現しています。

MESSAGE

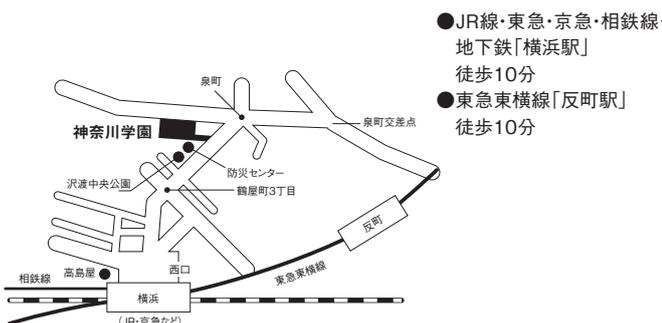
校長先生から

「自覚・勤勉・心の平和」これが、本校の校訓です。神奈川学園では理想を追求し、目標をやりとげる「強さ」を持ちながら、「やさしさ」と「あたたかさ」を失わない女性に、一人ひとりが育っていきます。

在校生から皆さんへ…

友達になるのは、きっかけが難しいですが神奈川学園なら席替えも多いし、友達づくりのプログラムもたくさんあるし、担任の先生も2人いてとても安心です。気の合う友達に出会えて毎日がとても楽しく過ごせます!

ACCESS



- JR線・東急・京急・相鉄線・地下鉄「横浜駅」 徒歩10分
- 東急東横線「反町駅」 徒歩10分

環境

本校は、横浜駅から徒歩10分とアクセスに優れています。横浜駅から徒歩圏内とは思えない、静かで落ちついた環境は中学、高校の6年間を過ごすには最適な環境です。

特色ある授業

本校では、中学の3年間で100種類以上の理科実験を行っています。実験の後には、必ずレポートを提出し学習を深めます。中1では生徒1人に1台の顕微鏡を使って観察を行います。

修学旅行・研修旅行

中2では国内英語研修、中3ではホームステイを中心とした海外研修を実施しています。高1では、国内5方面(沖縄・奈良京都・四万十・水俣・岩手宮城)へのフィールドワークを行っています。

部活動

本校では全校の約70%の生徒が加入し、2020年度はバントワリントン部が全国大会に出場しました。また、コーラス部、陸上部などが関東大会に出場するなど様々な部で、優秀な成績を収めています。

土曜日の過ごし方

週6日制で中1から高2までは午前授業、そして大学進学を控えた高2、高3では選択授業、及び受験講座が行われています。午後には部活動も活発に行われています。

進路指導・キャリア教育

学校から一歩踏み出して、社会のそれぞれの分野で活躍されている方と出会うことを大切にしています。その出会いから生きる目標を見出す生徒も少なくありません。

行事ピックアップ

神奈川学園の文化祭は「社会との出会いの場」です。生徒自身が、研究を行う過程で、専門機関や研究機関に向かい調査を重ね発表の準備を行います。

防災対策

校地は堅牢な岩盤の上であり、新校舎は耐震基準の1.25倍の強度を持っています。また、緊急時には全校生徒が校内に宿泊できるように防災用品を備蓄しています。

学校ニュース・トピックス

2017年1月、100周年記念建築の一環として進められてきた「創立100周年記念ホール」が完成しました。総座席数およそ700席、最新の設備を整え、映像・音響ともに学校施設としては最高レベルとも言えるホールです。

INFORMATION

学校説明会などの日程は、学校HPでご確認ください